Book 2　pp.7-17　Unit 1　What is a Hero?　やなせたかしさんが考えるヒーローとは

単元目標

(1) アンパンマンについて簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。

(2) アンパンマンについて読んだことに関して，考えたこととその理由を簡単な語句や文を用いて話すことができる。

(3) アニメやマンガのキャラクターについて事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりすることができる。

(4) アニメやマンガのキャラクターについて事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話すことができる。

(5) アニメやマンガのキャラクターについて事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて書くことができる。

(6) There is/are ~，接続詞when，過去進行形を用いた文について理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準（[P1]=Part 1，[P2]=Part 2，[P3]=Part 3，[RT]=Read & Think，[EY]=Express Yourself）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・There is/are ~[P1]，接続詞when[P2]，過去進行形[P3]を用いた文の構造を理解している。  ・There is/are ~，接続詞when，過去進行形の意味や働きの理解を基に，自分や友だちのことについての話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 |  | ・There is/are ~，接続詞when，過去進行形を用いた文の構造を理解しようとしている。  ・There is/are ~，接続詞when，過去進行形の意味や働きの理解を基に，自分や友だちのことについての話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。 |
| 読むこと | ・There is/are ~，接続詞when，過去進行形を用いた文の構造を理解している。  ・There is/are ~，接続詞when, 過去進行形の意味や働きの理解を基に，アンパンマンについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。[RT] | ・読んだことについて自分の考えとその理由を話すために，アンパンマンについて書かれた文章の概要を捉えている。[RT] | ・読んだことについて自分の考えとその理由を話すために，アンパンマンについて書かれた文章の概要を捉えようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・There is/are ~，接続詞when，過去進行形を用いた文の構造を理解している。  ・自分や友だちのことについて，There is/are ~，接続詞when, 過去進行形を含む文を用いて，伝え合う技能を身に付けている。 | ・関心のある事柄について情報交換するために，アニメやマンガのキャラクターについて，事実や自分の考えを整理して伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。[EY] | ・関心のある事柄について情報交換するために，アニメやマンガのキャラクターについて，事実や自分の考えを整理して伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。 |
| 話すこと[発表] | ・There is/are ~，接続詞when，過去進行形を用いた文の構造を理解している。 | ・自分のヒーローを理解してもらえるように，アンパンマンについて読んだ内容に関する自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて自分のヒーローとその理由を話している。[RT]  ・好きなアニメやマンガのキャラクターについて理解してもらえるように，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話している。[EY] | ・自分のヒーローを理解してもらえるように，アンパンマンについて読んだ内容に関する自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて自分のヒーローとその理由を話そうとしている。  ・好きなアニメやマンガのキャラクターについて理解してもらえるように，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。 |
| 書くこと | ・There is/are ~，接続詞when，過去進行形を用いた文の構造を理解している。  ・自分や友だちのことについて，There is/are ~，接続詞when, 過去進行形を含む文を用いて，正確に書く技能を身に付けている。 | ・好きなアニメやマンガのキャラクターについて理解してもらえるように，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。[EY] | ・好きなアニメやマンガのキャラクターについて理解してもらえるように，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしている。[EY] |

Book 2　p.18　Let’s Talk 1　待ち合わせ

単元目標

(1) 自分が今いる場所について簡単な語句や文を用いて伝えることができる。

(2) 待ち合わせについての電話での対話を音読したり演じたりできる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 読むこと | ・場所を表す表現を理解している。  ・場所を表す表現の理解を基に，待ち合わせの電話で相手のいる場所を尋ねたり自分がいる場所を伝えたりする対話を読む技能を身に付けている。 | ・必要な情報が伝わるよう，待ち合わせの電話で相手がいる場所を尋ねたり，自分がいる場所を伝えたりする対話を音読したり演じたりしている。 | ・必要な情報が伝わるよう，待ち合わせの電話で相手がいる場所を尋ねたり，自分がいる場所を伝えたりする対話を音読したり演じたりしようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・場所を表す表現を理解している。  ・待ち合わせをするために，場所を表す表現を用いて電話で対話する技能を身に付けている。 | ・待ち合わせをするために，電話で自分が今いる場所について簡単な語句や文を用いて，それがどこにあるかを伝えている。 | ・待ち合わせをするために，電話で自分が今いる場所について簡単な語句や文を用いて，それがどこにあるかを伝えようとしている。 |

Book 2　pp.19-29　Unit 2　Traveling Overseas　海外旅行

単元目標

(1) ニュージーランドについて簡単な語句や文で書かれた短い対話文の概要を捉えることができる。

(2) ニュージーランドについて読んだ内容に関して自分の考えや気持ちを整理して，ニュージーランドに行きたいかどうかやそこで何をしたいかを簡単な語句や文を用いて話すことができる。

(3) 自分の行きたい国やそこでする計画について事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりすることができる。

(4) 自分の行きたい国やそこでする計画について事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話すことができる。

(5) 自分の行きたい国やそこでする計画について事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて書くことができる。

(6) 助動詞will，be going to do，助動詞mustを用いた文について理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準（[P1]=Part 1，[P2]=Part 2，[P3]=Part 3，[RT]=Read & Think，[EY]=Express Yourself）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・助動詞will [P1]，be going to do [P2]，助動詞must [P3]を用いた文の構造を理解している。  ・助動詞will，be going to do，助動詞mustの意味や働きの理解を基に，天気予報，旅行の予定，海外旅行で気をつけることを聞き取る技能を身に付けている。 |  | ・助動詞will，be going to do，助動詞mustを用いた文の構造を理解しようとしている。  ・助動詞will，be going to do，助動詞must の意味や働きの理解を基に，天気予報，旅行の予定，海外旅行で気をつけることを聞き取る技能を身に付けようとしている。 |
| 読むこと | ・助動詞will，be going to do，助動詞mustを用いた文の構造を理解している。  ・助動詞will，be going to do，助動詞mustの意味や働きの理解を基に，ニュージーランドについて書かれた対話の内容を読み取る技能を身に付けている。[RT] | ・読んだことについて自分の考えや気持ちを話すために，ニュージーランドについて書かれた対話の概要を捉えている。[RT] | ・読んだことについて自分の考えや気持ちを話すために，ニュージーランドについて書かれた対話の概要を捉えてようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・助動詞will，be going to doを用いた文の構造を理解している。  ・これからすることについて，助動詞will，be going to doを含む文を用いて，伝え合う技能を身に付けている。 | ・世界の地理，歴史，伝統文化などについて情報を共有するために，自分の行きたい国について，そこでやってみたいことなどを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。[EY] | ・世界の地理，歴史，伝統文化などについて情報を共有するために，自分の行きたい国について，そこでやってみたいことなどを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。 |
| 話すこと[発表] | ・助動詞mustを用いた文の構造を理解している。  ・学校の規則について，助動詞mustを含む文を用いて話す技能を身に付けている。 | ・ニュージーランドについて読んだ内容に関して自分の考えや気持ちを整理して，ニュージーランドに行きたいかどうかや何をしたいかを簡単な語句や文を用いて話している。[RT]  ・世界の地理，歴史，伝統文化などについて情報を共有するために，自分の行きたい国について，そこでやってみたいことなどを整理し，簡単な語句や文を用いて話している。[EY] | ・ニュージーランドについて読んだ内容に関して自分の考えや気持ちを整理して，ニュージーランドに行きたいかどうかや何をしたいかを簡単な語句や文を用いて話そうとしている。  ・世界の地理，歴史，伝統文化などについて情報を共有するために，自分の行きたい国について，そこでやってみたいことなどを整理し，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。 |
| 書くこと | ・助動詞will，be going to do，助動詞mustを用いた文の構造を理解している。  ・これからすることや学校の規則について，助動詞will，be going to do，助動詞must を含む文を用いて，正確に書く技能を身に付けている。 | ・世界の地理，歴史，伝統文化などについて情報を共有するために，自分の行きたい国について，そこでやってみたいことなどを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。[EY] | ・世界の地理，歴史，伝統文化などについて情報を共有するために，自分の行きたい国について，そこでやってみたいことなどを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしている。 |

Book 2　p.30　Let’s Talk 2　旅行の準備

単元目標

1. 海外旅行に行くために準備しなければならないことについて，簡単な語句や文を用いて伝えることができる。
2. 旅行の準備でしなければならないことについての家族との対話を音読したり演じたりできる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 読むこと | ・旅行の準備や持ち物に関する表現を理解している。  ・旅行の準備や持ち物に関する表現の理解を基に，旅行の準備でしなければならないことについての家族との対話を読む技能を身に付けている。 | ・必要な情報が伝わるよう，旅行の準備でしなければならないことについての家族との対話を音読したり演じたりしている。 | ・必要な情報が伝わるよう，旅行の準備でしなければならないことについての家族との対話を音読したり演じたりしようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・旅行の準備や持ち物に関する表現を理解している。  ・旅行の準備や持ち物に関する表現を用いて，海外旅行に行くために準備しなければならないことについて，家族と対話する技能を身に付けている | ・海外旅行に行くために，準備しなければならないことについて，簡単な語句や文を用いて伝えている。 | ・海外旅行に行くために，準備しなければならないことについて，簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。 |

Book 2　pp.31-41　Unit 3　In Case of Emergency　災害に備えて

単元目標

1. 防災公園について，簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。
2. 防災公園に関する文章を読んで，他に必要な防災用品について理由をあげ，簡単な語句や文を用いて話すことができる。
3. 非常時持出袋に入れる防災用品について自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりすることができる。
4. 非常時持出袋に入れたい防災用品について自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話すことができる。
5. 非常時持出袋に入れたい防災用品について自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて書くことができる。
6. 接続詞if, because, thatを用いた文について，理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準（[P1]=Part 1，[P2]=Part 2，[P3]=Part 3，[RT]=Read & Think，[EY]=Express Yourself）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・接続詞if, [P1]， 接続詞because, [P2]， 接続詞that [P3]を用いた文の構造を理解している。  ・接続詞if, because, thatの意味や働きの理解を基に，防災についての話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 |  | ・接続詞if，接続詞because，接続詞that を用いた文の構造を理解しようとしている。  ・接続詞if, because, thatの意味や働きの理解を基に，防災についての話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。 |
| 読むこと | ・接続詞if, because, thatを用いた文の構造を理解している。  ・接続詞if, because, thatの意味や働きの理解を基に，防災公園について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。[RT] | ・読んで興味をもったことや他に必要な防災用品について自分の考えとその理由を話すために，防災公園について書かれた文章の概要を捉えている。[RT] | ・読んで興味をもったことや他に必要な防災用品について自分の考えとその理由を話すために，防災公園について書かれた文章の概要を捉えようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・接続詞ifを用いた文の構造を理解している。  ・防災について接続詞ifを含む文を用いて伝え合う技能を身に付けている。 | ・防災への意識を高めるために，非常用持出袋に入れたい防災用品について，自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。[EY] | ・防災への意識を高めるために，非常用持出袋に入れたい防災用品について，自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。 |
| 話すこと[発表] | ・接続詞because, thatを用いた文の構造を理解している。  ・好きな教科とその理由についてbecauseを, ファストフードをどう思うかについてthatを含む文を用いて話す技能を身に付けている。 | ・防災への意識を高めてもらえるように，他に必要な防災用品について自分の考えとその理由を話すために，簡単な語句や文を用いて話している。[RT]  ・防災への意識を高めるために，非常用持出袋に入れたい防災用品について，自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話している。[EY] | ・防災への意識を高めてもらえるように，他に必要な防災用品について自分の考えとその理由を話すために，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。  ・防災への意識を高めるために，非常用持出袋に入れたい防災用品について，自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。 |
| 書くこと | ・接続詞if, because, thatを用いた文の構造を理解している。  ・今週末の予定についてifを, 好きな教科についてbecauseを, ファストフードについてthatを含む文を用いて正確に書く技能を身に付けている。 | ・防災への意識を高めるために，非常用持出袋に入れたい防災用品について，自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。[EY] | ・防災への意識を高めるために，非常用持出袋に入れたい防災用品について，自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしている。 |

Book 2　p.42　Target のまとめ ①　助動詞

単元目標

1. これからするつもりであることについて，簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 話すこと[やり取り] | ・助動詞とそれを使った表現，助動詞と似た働きをする表現について理解している。  ・助動詞とそれを使った表現，助動詞と似た働きをする表現を用いて，夏休みの計画について伝え合う技能を身に付けている。 | ・関心のある事柄について情報交換するために，夏休みの計画について，簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 | ・関心のある事柄について情報交換するために，夏休みの計画について，簡単な語句や文を用いて，即興で伝え合おうとしている。 |

Book 2　p.43　Target のまとめ ②　接続詞

単元目標

1. 社会的な話題についての自分の考えを，簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 話すこと[やり取り] | ・接続詞とそれを使った表現について理解している。  ・接続詞とそれを使った表現を用いて，災害時に役立つと思うものについて伝え合う技能を身に付けている。 | ・社会的な話題について話し合うために，災害時に役立つと思うものについて，簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 | ・社会的な話題について話し合うために，災害時に役立つと思うものについて，簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。 |

Book 2　p.44　Let’s Talk 3　体調

単元目標

1. 体調について，簡単な語句や文を用いて助言することができる。
2. 体調について，友だちとの対話を音読したり演じたりできる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 読むこと | ・体調や，体調に応じた対処法を表す表現を理解している。  ・体調や，体調に応じた対処法を表す表現の理解を基に，体調についての友だちとの対話を読む技能を身に付けている。 | ・必要な情報が伝わるよう，体調についての友だちとの対話を音読したり演じたりしている。 | ・必要な情報が伝わるよう，体調についての友だちとの対話を音読したり演じたりしようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・体調や，体調に応じた対処法を表す表現を理解している。  ・体調や，体調に応じた対処法を表す表現を用いて，体調について助言する技能を身に付けている | ・具合が悪そうな友だちに助言するために，簡単な語句や文を用いて体調について尋ね，どうすればよいかを伝えている。 | ・具合が悪そうな友だちに助言するために，簡単な語句や文を用いて体調について尋ね，どうすればよいかを伝えようとしている。 |

Book 2　p.45　Let’s Listen 1　天気予報

単元目標

(1) はっきりと話されれば，天気予報を聞いて各地の天気と気温を聞き取ることができる。

(2) 英語の音声の特徴が表れるよう，単語間の音の連続を意識して文を音読することができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・天気を表す語句の意味や働きを理解している。  ・天気を表す語句の意味や働きについての理解を基に，天気予報を聞いて，必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。  ・単語間の音の連続について理解している。  ・単語間の音の連続についての理解を基に，天気予報を聞いて必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 | ・日本各地の今日の天気と気温を知るために，天気予報を聞いて，必要な情報を聞き取っている。 | ・日本各地の今日の天気と気温を知るために，天気予報を聞いて，必要な情報を聞き取ろうとしている。 |
| 読むこと | ・単語間の音の連続について理解している。  ・二語が連結する場合のリンキングについての理解を基に，文を音読する技能を身に付けている。 |  | ・単語間の音の連続について理解しようとしている。  ・二語が連結する場合のリンキングについての理解を基に，文を音読する技能を身に付けようとしている。 |

Book 2　pp.46-47　Project 1　学校を紹介しよう

単元目標

(1) 自分の学校について事実を整理し，簡単な語句や文を用いてホームページに掲載する文章を書くことができる。

(2) 自分の学校について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて話すことができる。

(3) 海外の姉妹校への学校紹介を読んで，要点を捉えることができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 読むこと | ・のぞみ中学校の学校紹介を読むために必要な英語のきまりや特徴に関する事項を理解している。  ・のぞみ中学校を紹介するホームページに書かれた文章の要点を捉える技能を身に付けている。 |  | ・のぞみ中学校の学校紹介を読むために必要な英語のきまりや特徴に関する事項を理解しようとしている。  ・のぞみ中学校を紹介するホームペー  　ジに書かれた文章の要点を捉える技  　能を身に付けようとしている。 |
| 話すこと[発表] | ・自分の学校について話すために，校則，行事，部活動などに関する表現を用いて話す技能を身に付けている。  ・自分の学校について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。 | ・聞き手にわかりやすいよう，自分の学校について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて，アイコンタクト・声の大きさ・発音・リズム・イントネーションに気をつけながら，視覚補助も使って話している。 | ・聞き手にわかりやすいよう，自分の学校について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて，アイコンタクト・声の大きさ・発音・リズム・イントネーションに気をつけながら，視覚補助も使って話そうとしている。 |
| 書くこと | ・自分の学校について話すために，校則，行事，部活動などに関する表現を用いて書く技能を身に付けている。  ・自分の学校について事実を整理し，簡単な語句や文を正確に用いて書く技能を身に付けている。 | ・海外の読者に理解してもらえるよう，自分の学校について事実を整理し，簡単な語句や文を用いてホームページに掲載する文章を書いている。 | ・海外の読者に理解してもらえるよう，自分の学校について事実を整理し，簡単な語句や文を用いてホームページに掲載する文章を書こうとしている。 |

Book 2　pp.49-59　Unit 4　My Future Dream　将来の夢

単元目標

1. 手話ロボットについて簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。
2. 手話ロボットに関する文章を読んで，どのようなロボットを作りたいかを簡単な語句や文を用いて話すことができる。
3. 将来の夢について自分の考えなどを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり相手からの質問に答えたりすることができる。
4. 将来の夢について自分の考えなどを整理し，簡単な語句や文を用いて話すことができる。
5. 将来の夢について自分の考えなどを整理し，簡単な語句や文を用いて書くことができる。
6. 動名詞，不定詞(名詞的用法)，It is ~ (for +人)+ to +動詞の原形を用いた文について，理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準（[P1]=Part 1，[P2]=Part 2，[P3]=Part 3，[RT]=Read & Think，[EY]=Express Yourself）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・動名詞[P1]，不定詞(名詞的用法) [P2]，It is ~(for +人)+ to +動詞の原形[P3]を用いた文の構造を理解している。  ・動名詞，不定詞(名詞的用法)，It is ~ (for +人)+ to +動詞の原形の意味や働きの理解を基に，好きな活動や人にとって興味深いことや難しいことなどについての話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 |  | ・動名詞，不定詞(名詞的用法)，It is ~(for + 人)+ to +動詞の原形を用いた文の構造を理解しようとしている。  ・動名詞，不定詞(名詞的用法)，It is ~ (for + 人)+ to +動詞の原形の意味や働きの理解を基に，好きな活動や人にとって興味深いことや難しいことなどについての話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。 |
| 読むこと | ・動名詞，不定詞(名詞的用法)，It is ~ (for +人)+ to +動詞の原形を用いた文の構造を理解している。  ・動名詞，不定詞(名詞的用法)，It is ~ (for +人)+ to +動詞の原形の意味や働きの理解を基に，手話ロボットについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。[RT] | ・手話ロボットについて読んで，自分が作りたいと思ったロボットについて話すために，手話ロボットについて書かれた文章の概要を捉えている。[RT] | ・手話ロボットについて読んで，自分が作りたいと思ったロボットについて話すために，手話ロボットについて書かれた文章の概要を捉えようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・動名詞，不定詞(名詞的用法)を用いた文の構造を理解している。  ・娯楽やスポーツについて，動名詞，不定詞(名詞的用法)を含む文を用いて伝え合う技能を身に付けている。 | ・将来の職業選択について考えを深めるために，将来の夢について自分の考えなどを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。[EY] | ・将来の職業選択について考えを深めるために，将来の夢について自分の考えなどを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。 |
| 話すこと[発表] | ・It is ~ (for +人) + to +動詞の原形を用いた文の構造を理解している。  ・自分のことについて，It is ~ (for +人)+ to +動詞の原形を含む文を用いて話す技能を身に付けている。 | ・手話ロボットについて読んだ内容を整理し，自分が作りたいと思ったロボットについて簡単な語句や文を用いて話している。[RT]  ・将来の職業選択について考えを深めるために，将来の夢について自分の考えなどを整理し，簡単な語句や文を用いて話している。[EY] | ・手話ロボットについて読んだ内容を整理し，自分が作りたいと思ったロボットについて簡単な語句や文を用いて話そうとしている。  ・将来の職業選択について考えを深めるために，将来の夢について，自分の考えなどを整理し，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。 |
| 書くこと | ・動名詞，不定詞(名詞的用法)，It is ~ (for +人)+ to +動詞の原形を用いた文の構造を理解している。  ・自分や友だちのことについて，動名詞，不定詞(名詞的用法)，It is ~(for +人)+ to +動詞の原形を含む文を用いて正確に書く技能を身に付けている。 | ・将来の職業選択について考えを深めるために，将来の夢について自分の考えなどを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。[EY] | ・将来の職業選択について考えを深めるために，将来の夢について自分の考えなどを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしていている。 |

Book 2　p.60　Let’s Talk 4　レストラン

単元目標

1. レストランでほしいものやしたいことについて，簡単な語句や文を用いてていねいに伝えることができる。
2. レストランでほしいものやしたいことについて，ウェイターとの対話を音読したり演じたりできる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 読むこと | ・レストランで注文するときに使う表現を理解している。  ・メニューにある食べ物や飲み物を表す表現の理解を基に，レストランでほしいものやしたいことについて，ウェイターとの対話を読む技能を身に付けている。 | ・必要な情報が伝わるよう，レストランでほしいものやしたいことについてのウェイターとの対話を音読したり演じたりしている。 | ・必要な情報が伝わるよう，レストランでほしいものやしたいことについてのウェイターとの対話を音読したり演じたりしようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・レストランで注文するときに使う表現を理解している。  ・レストランで注文するときに使う表現を用いて，レストランでほしいものやしたいことについて，ウェイターと対話する技能を身に付けている。 | ・レストランで注文するために，自分がほしいものやしたいことについて，簡単な語句や文を用いてていねいに伝えている。 | ・レストランで注文するために，自分がほしいものやしたいことについて，簡単な語句や文を用いてていねいに伝えようとしている。 |

Book 2　pp.61-71　Unit 5　Festivals Have Meanings　祭りの背景

単元目標

1. 長岡花火について，簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。
2. 長岡花火について読んだあとに，花火についての自分の考えを簡単な語句や文を用いて話すことができる。
3. 学校の行事について事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりすることができる。
4. 学校の行事について事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話すことができる。
5. 学校の行事について事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて書くことができる。
6. 不定詞(副詞的用法・形容詞的用法)を用いた文について，理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準（[P1]=Part 1，[P2]=Part 2，[P3]=Part 3，[RT]=Read & Think，[EY]=Express Yourself）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・不定詞(副詞的用法)[P1, P2]，不定詞(形容詞的用法)[P3]を用いた文の構造を理解している。  ・不定詞(副詞的用法)，不定詞(形容詞的用法)の意味や働きの理解を基に，何かをする目的や，感情の原因，持ちものについての話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 |  | ・不定詞(副詞的用法)，不定詞(形容詞的用法)を用いた文の構造を理解しようとしている。  ・不定詞(副詞的用法)，不定詞(形容詞的用法)の意味や働きの理解を基に，何かをする目的や，感情の原因，持ちものについての話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。 |
| 読むこと | ・不定詞(副詞的用法)，不定詞(形容詞的用法)を用いた文の構造を理解している。  ・不定詞(副詞的用法)，不定詞(形容詞的用法)の意味や働きの理解を基に，長岡花火について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。[RT] | ・読んだあとに，花火に関する自分の考えについて話すために，長岡花火について書かれた文章の概要を捉えている。[RT] | ・読んだあとに，花火に関する自分の考えについて話すために，長岡花火について書かれた文章の概要を捉えようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・不定詞(副詞的用法)を用いた文の構造を理解している。  ・何かをする目的について説明するために，不定詞(副詞的用法)を含む文を用いて，伝え合う技能を身に付けている。 | ・学校の行事を再認識するために，自分の学校の行事について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。[EY] | ・学校の行事を再認識するために，自分の学校の行事について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。 |
| 話すこと[発表] | ・不定詞(副詞的用法)，不定詞(形容詞的用法)を用いた文の構造を理解している。  ・感情の原因，地域の名所について説明するために，不定詞(副詞的用法)，不定詞(形容詞的用法)を含む文を用いて，話す技能を身に付けている。 | ・長岡花火を読んで知った事実や感想を整理し，花火についての自分の考えを簡単な語句や文を用いて話している。[RT]  ・学校の行事を再認識するために，自分の学校の行事について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話している。[EY] | ・長岡花火を読んで知った事実や感想を整理し，花火についての自分の考えを簡単な語句や文を用いて話そうとしている。  ・学校の行事を再認識するために，自分の学校の行事について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。 |
| 書くこと | ・不定詞(副詞的用法)，不定詞(形容詞的用法)を用いた文の構造を理解している。  ・何かをする目的，感情の原因，地域の名所について，不定詞(副詞的用法)，不定詞(形容詞的用法)を含む文を用いて，正確に書く技能を身に付けている。 | ・学校の行事を再認識するために，自分の学校の行事について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。[EY] | ・学校の行事を再認識するために，自分の学校の行事について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしていている。 |

Book 2　p.72　Let’s Talk 5　機内

単元目標

1. 機内でほしいものについて，簡単な語句や文を用いてていねいに依頼することができる。
2. 機内でほしいものについて，客室乗務員との対話を音読したり演じたりできる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 読むこと | ・ていねいに依頼する表現を理解している。  ・ていねいに依頼する表現の理解を基に，機内で客室乗務員にほしいものを依頼する対話を読む技能を身に付けている。 | ・必要な情報が伝わるよう，機内で客室乗務員にほしいものを依頼する対話を音読したり演じたりしている。 | ・必要な情報が伝わるよう，機内で客室乗務員にほしいものを依頼する対話を音読したり演じたりしようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・ていねいに依頼する表現を理解している。  ・ていねいに依頼する表現を用いて，機内で客室乗務員にほしいものを依頼する技能を身に付けている。 | ・機内でほしいものをもらうために，自分がほしいものについて，簡単な語句や文を用いてていねいに依頼している。 | ・機内でほしいものをもらうために，自分がほしいものについて，簡単な語句や文を用いてていねいに依頼しようとしている。 |

Book 2　pp.73-83　Unit 6　Unique Animals　動物のめずらしい生態

単元目標

1. ナマケモノについて，簡単な語句や文で書かれた短い対話文の概要を捉えることができる。
2. ナマケモノについて読んだことに関して，自分が驚いたことを簡単な語句や文を用いて話すことができる。
3. 動物の生態について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりすることができる。
4. 動物の生態について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて話すことができる。
5. 動物の生態について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて書くことができる。
6. look＋形容詞，S+V+O+O，S+V+O+Cを用いた文について，理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準（[P1]=Part 1，[P2]=Part 2，[P3]=Part 3，[RT]=Read & Think，[EY]=Express Yourself）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・look＋形容詞[P1]，S+V+O+O [P2]，S+V+O+C [P3]を用いた文の構造を理解している。  ・look＋形容詞，S+V+O+O，S+V+O+Cの意味や働きの理解を基に，動物の生態についての話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 |  | ・look＋形容詞，S+V+O+O，S+V+O+Cを用いた文の構造を理解しようとしている。  ・look＋形容詞，S+V+O+O，S+V+O+Cの意味や働きの理解を基に，動物の生態についての話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。 |
| 読むこと | ・look＋形容詞，S+V+O+O，S+V+O+Cを用いた文の構造を理解している。  ・look＋形容詞，S+V+O+O，S+V+O+Cの意味や働きの理解を基に，ナマケモノについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。[RT] | ・読んだことに関して自分が驚いたことを話すために，ナマケモノについて書かれた文章の概要を捉えている。[RT] | ・読んだことに関して自分が驚いたことを話すために，ナマケモノについて書かれた文章の概要を捉えようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・look＋形容詞，S+V+O+Cを用いた文の構造を理解している。  ・自分の気持ちについてfeel+形容詞，ものの呼び方についてS+V+O+Cを含む文を用いて，伝え合う技能を身につけている。 | ・自分が好きな動物について興味をもってもらえるように，その動物の生態について特徴を整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。[EY] | ・自分が好きな動物について興味をもってもらえるように，その動物の生態について特徴を整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。 |
| 話すこと[発表] | ・S+V+O+Oを用いた文の構造を理解している。  ・相手に何かを依頼したいときに S+V+O+Oを含む文を用いて話す技能を身に付けている。 | ・ナマケモノについて読んだ内容に関して，自分が驚いたことを簡単な語句や文を用いて話している。[RT]  ・自分が好きな動物について興味をもってもらえるように，その動物の生態について特徴を整理し，簡単な語句や文を用いて話している。[EY] | ・ナマケモノについて読んだ内容に関して，自分が驚いたことを簡単な語句や文を用いて話そうとしている。  ・自分が好きな動物について興味をもってもらえるように，その動物の生態について特徴を整理し，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。 |
| 書くこと | ・look＋形容詞，S+V+O+O，S+V+O+Cを用いた文の構造を理解している。  ・自分の気持ち，相手に何かを依頼したいとき，ものの呼び方について，feel＋形容詞，S+V+O+O，S+V+O+Cを含む文を用いて，正確に書く技能を身に付けている。 | ・自分が好きな動物について興味をもってもらえるように，その動物の生態について特徴を整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。[EY] | ・自分が好きな動物について興味をもってもらえるように，その動物の生態について特徴を整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしている。 |

Book 2　p.84　Target のまとめ ③　動名詞・不定詞

単元目標

1. してみたいことや行動の目的について，簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 話すこと[やり取り] | ・不定詞・動名詞とそれを使った表現について理解している。  ・不定詞・動名詞とそれを使った表現を用いて，行ってみたい場所とその目的について伝え合う技能を身に付けている。 | ・関心のある事柄について情報交換するために，行ってみたい場所とその目的について，簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 | ・関心のある事柄について話し合うために，行ってみたい場所とその目的について，簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。 |

Book 2　p.85　Target のまとめ ④　英語の語順

単元目標

1. 人の呼び方について，簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 話すこと[やり取り] | ・動詞の後ろに目的語や補語が続くという英語の語順について理解している。  ・＜主語＋動詞＋目的語＋補語＞という英語の語順にしたがい，自分のニックネームについて伝え合う技能を身に付けている。 | ・自分を知ってもらうために，自分のニックネームとその由来について，簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 | ・自分を知ってもらうために，自分のニックネームとその由来について，簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。 |

Book 2　p.86　Let’s Talk 6　道案内

単元目標

1. バスでの行き方について，簡単な語句や文を用いて尋ねることができる。
2. バスでの行き方について，外国人の旅行者との対話を音読したり演じたりできる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 読むこと | ・バスの行き先や運行について尋ねる表現を理解している。  ・バスの行き先や運行について尋ねる表現の理解を基に，バス停や駅で必要な情報を尋ねる対話を読む技能を身に付けている。 | ・求める情報が何であるか伝わるよう，バス乗り場で必要な情報を尋ねる対話を音読したり演じたりしている。 | ・求める情報が何であるか伝わるよう，バス乗り場で必要な情報を尋ねる対話を音読したり演じたりしようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・バスの行き先や運行について尋ねる表現を理解している。  ・バスの行き先や運行について尋ねる表現を用いて，行きたい場所への行き方を尋ねる技能を身に付けている。 | ・行きたい場所への行き方を知るために，バスの行き先や運行について，簡単な語句や文を用いて尋ねている。 | ・行きたい場所への行き方を知るために，バスの行き先や運行について，簡単な語句や文を用いて尋ねようとしている。 |

Book 2　p.87　Let’s Listen 2　搭乗案内

単元目標

(1) はっきりと話されれば，搭乗案内を聞いて飛行機のフライト情報を聞き取ることができる。

(2) 英語の音声の特徴が表れるよう，単語の末尾の音の脱落を意識して文を音読することができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・搭乗案内で使われる語句の意味や働きを理解している。  ・搭乗案内で使われる語句の意味や働きについての理解を基に，搭乗案内を聞いて，飛行機のフライト情報を聞き取る技能を身に付けている。  ・２語が連結する場合の音変化について理解している。  ・２語が連結する場合の音変化についての理解を基に，搭乗案内を聞いて，必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 | ・空港で，フライトの便名，行き先，搭乗口を知るために，搭乗案内を聞いて，必要な情報を聞き取っている。 | ・空港で，フライトの便名，行き先，搭乗口を知るために，搭乗案内を聞いて，必要な情報を聞き取ろうとしている。 |
| 読むこと | ・単語の末尾の音の脱落について理解している。  ・単語の末尾の音の脱落についての理解を基に，文を音読する技能を身に付けている。 |  | ・単語の末尾の音の脱落について理解しようとしている。  ・単語の末尾の音の脱落についての理解を基に，文を音読する技能を身に付けようとしている。 |

Book 2　pp.88-89　Project 2　あこがれの職業を発表しよう

単元目標

1. あこがれの職業についてあこがれる理由と実現に必要なことを整理し，簡単な語句や文を用いて，スピーチ原稿を書くことができる。
2. あこがれの職業についてあこがれる理由と実現に必要なことを整理し，簡単な語句や文を用いて，スピーチをすることができる。
3. あこがれの職業についてのスピーチを聞いて，発表者に質問することができる。
4. あこがれの職業についてのスピーチを聞いて，要点をメモすることができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・落語家になりたい人のスピーチを聞くために必要な英語のきまりや特徴に関する事項を理解している。  ・落語家になりたい人のスピーチの要点を捉える技能を身に付けている。 |  | ・落語家になりたい人のスピーチを聞くために必要な英語のきまりや特徴に関する事項を理解しようとしている。  ・落語家になりたい人のスピーチの要点を捉える技能を身に付けようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・あこがれの職業について伝え合うために，職業に関する語句，動名詞，不定詞などを用いて伝え合う技能を身に付けている。 | ・聞いた内容をさらに深く理解するために，あこがれの職業についてのスピーチを聞いたあとで，発表者に質問している。 | ・聞いた内容をさらに深く理解するために，あこがれの職業についてのスピーチを聞いたあとで，発表者に質問しようとしている。 |
| 話すこと[発表] | ・あこがれの職業について話すために，職業に関する語句，動名詞，不定詞などを用いて話す技能を身に付けている。  ・あこがれの職業について，あこがれる理由と実現に必要なことを整理し，簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。 | ・聞き手にわかりやすいよう，自分のあこがれの職業について内容を整理し，簡単な語句や文を用いて，アイコンタクト・声の大きさ・発音・リズム・イントネーションに気をつけながら話している。 | ・聞き手にわかりやすいよう，自分のあこがれの職業について内容を整理し，簡単な語句や文を用いて，アイコンタクト・声の大きさ・発音・リズム・イントネーションに気をつけながら話そうとしている。 |
| 書くこと | ・あこがれの職業について書くために，職業に関する語句，動名詞，不定詞などを用いて書く技能を身に付けている。  ・あこがれの職業について，あこがれる理由と実現に必要なことを整理し，簡単な語句や文を正確に用いて書く技能を身に付けている。 | ・スピーチへの準備として，自分のあこがれの職業について，あこがれる理由と実現に必要なことを整理し，簡単な語句や文を用いて，原稿を書いている。 | ・スピーチへの準備として，自分のあこがれの職業について，あこがれる理由と実現に必要なことを整理し，簡単な語句や文を用いて，原稿を書こうとしている。 |

Book 2　pp.91-101　Unit 7　Let’s Compare　データを比較しよう

単元目標

1. 人気のあるスポーツについて，簡単な語句や文で書かれた短い対話文の概要を捉えることができる。
2. 人気のあるスポーツについて読んだあと，自分のクラスの男女で最も人気のあるスポーツを推測し，それを簡単な語句や文を用いて話すことができる。
3. 自分と友だちの睡眠時間について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりすることができる。
4. 自分と友だちの睡眠時間について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて話すことができる。
5. 自分と友だちの睡眠時間について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて書くことができる。
6. 比較級，最上級，as ~ as ...を用いた文について，理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準（[P1]=Part 1，[P2]=Part 2，[P3]=Part 3，[RT]=Read & Think，[EY]=Express Yourself）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・比較級，最上級[P1]，比較級，最上級（more, the most）[P2]，as ~ as ... [P3]を用いた文の構造を理解している。  ・比較級，最上級，as ~ as ...の意味や働きの理解を基に，九州の面積，行ってみたい国，動物の寿命の話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 |  | ・比較級，最上級，比較級，最上級（more, the most），as ~ as ...を用いた文の構造を理解しようとしている。  ・比較級，最上級，as ~ as ...の意味や働きの理解を基に，九州の面積，行ってみたい国，動物の寿命の話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。 |
| 読むこと | ・比較級，最上級，as ~ as ...を用いた文の構造を理解している。  ・比較級，最上級，as ~ as ...の意味や働きの理解を基に，人気のあるスポーツについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。[RT] | ・読んだことを参考にして，自分のクラスの男女で最も人気のあるスポーツを推測するために，日本とニュージーランドの中学生に人気のあるスポーツについて書かれた文章の概要を捉えている。[RT] | ・読んだことを参考にして，自分のクラスの男女で最も人気のあるスポーツを推測するために，日本とニュージーランドの中学生に人気のあるスポーツについて書かれた文章の概要を捉えようとしている。[RT] |
| 話すこと[やり取り] | ・比較級，最上級，as ~ as ...を用いた文の構造を理解している。 | ・中学生の睡眠時間の実態を知るために，自分と友だちの睡眠時間について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。[EY] | ・中学生の睡眠時間の実態を知るために，自分と友だちの睡眠時間について事実を整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。[EY] |
| 話すこと[発表] | ・比較級，最上級，as ~ as ...を用いた文の構造を理解している。  ・日本にあるもの，自分にとっていちばん大切なもの，興味のある科目について，比較級，最上級，as ~ as ...を用いた文を用いて話す技能を身に付けている。 | ・人気のあるスポーツについて読んだことを参考にして，自分のクラスの男女で最も人気のあるスポーツを推測し，それを簡単な語句や文を用いて話している。[RT]  ・中学生の睡眠時間の実態を知るために，自分と友だちの睡眠時間について，事実を整理し，簡単な語句や文を用いて話している。[EY] | ・人気のあるスポーツについて読んだことを参考にして，自分のクラスの男女で最も人気のあるスポーツを推測し，それを簡単な語句や文を用いて話をしようとしている。[RT]  ・中学生の睡眠時間の実態を知るために，自分と友だちの睡眠時間について，事実を整理し，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。[EY] |
| 書くこと | ・比較級，最上級，as ~ as ...を用いた文の構造を理解している。  ・日本にあるもの，自分にとっていちばん大切なもの，興味のある科目について，比較級，最上級，as ~ as ...を含む文を，正確に用いて書く技能を身に付けている。 | ・中学生の睡眠時間の実態を知るために，自分と友だちの睡眠時間について，事実を整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。[EY] | ・中学生の睡眠時間の実態を知るために，自分と友だちの睡眠時間について，事実を整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしている。[EY] |

Book 2　p.102　Let’s Talk 7　ショッピング

単元目標

1. お店でほしい服のサイズや色などについて，簡単な語句や文を用いて伝えることができる。
2. お店でのほしい服についての店員との対話を音読したり演じたりできる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 読むこと | ・衣服やその特徴に関する表現を理解している。  ・衣服やその特徴に関する表現の理解を基に，ほしい服についての店員との対話を読む技能を身に付けている。 | ・必要な情報が伝わるよう，ほしい服やそのサイズについての店員との対話を音読したり演じたりしている。 | ・必要な情報が伝わるよう，ほしい服やそのサイズについての店員との対話を音読したり演じたりしようとている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・衣服やその特徴に関する表現を理解している。  ・衣服やその特徴に関する表現を用いて，ほしい服やその特徴について，店員と対話する技能を身に付けている。 | ・ほしい服を買うために，サイズや色などの希望について，簡単な語句や文を用いて伝えている。 | ・ほしい服を買うために，サイズや色などの希望について，簡単な語句や文を用いて伝えてようとしている。 |

Book 2　pp.103-113　Unit 8　Working Overseas　海外で働く日本人

単元目標

1. 動物保護活動を通した国際貢献について，簡単な語句や文で書かれた短いインタビューの概要を捉えることができる。
2. 動物保護活動を通した国際貢献について読んだことで，考えたこととその理由を簡単な語句や文を用いて話すことができる。
3. 将来，海外でしてみたいことについて自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりすることができる。
4. 将来，海外でしてみたいことについて自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話すことができる。
5. 将来，海外でしてみたいことについて自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて書くことができる。
6. 受け身，助動詞を含む受け身を用いた文について，理解したり表現したり伝え合ったりすることができる。

評価規準（[P1]=Part 1，[P2]=Part 2，[P3]=Part 3，[RT]=Read & Think，[EY]=Express Yourself）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・受け身 [P1, P2]，助動詞を含む受け身[P3]を用いた文の構造を理解している。  ・受け身，助動詞を含む受け身の意味や働きの理解を基に，作品，製品のことや海外でできることについての話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 |  | ・受け身，助動詞を含む受け身を用いた文の構造を理解しようとしている。  ・受け身，助動詞を含む受け身の意味や働きの理解を基に，作品，製品のことや海外でできることについての話の内容を聞き取る技能を身に付けようとしている。 |
| 読むこと | ・受け身，助動詞を含む受け身を用いた文の構造を理解している。  ・受け身，助動詞を含む受け身の意味や働きの理解を基に，動物保護活動について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。[RT] | ・読んだことについて自分の考えとその理由を話すために，動物保護活動を通した国際貢献について書かれた文章の概要を捉えている。[RT] | ・読んだことについて自分の考えとその理由を話すために，動物保護活動を通した国際貢献について書かれた文章の概要を捉えようとしている。[RT] |
| 話すこと[やり取り] | ・受け身を用いた文の構造を理解している。  ・身の回りにあるものが作られた国について，受け身を含む文を用いて，話す技能を身に付けている。 | ・国際社会の一員としての自覚を高めるために，将来，海外でしてみたいことについて，自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。[EY] | ・国際社会の一員としての自覚を高めるために，将来，海外でしてみたいことについて，自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。[EY] |
| 話すこと[発表] | ・受け身，助動詞を含む受け身を用いた文の構造を理解している。  ・好きな小説やマンガ，意外な用途で使われるものについて，受け身，助動詞を含む受け身を用いて話す技能を身に付けている。 | ・国際貢献の意義を理解してもらえるように，ケニアで活躍する日本人獣医について読んだ内容に関して，自分の考えとその理由を簡単な語句や文を用いて話している。[RT]  ・国際社会の一員としての自覚を高めるために，将来，海外でしてみたいことについて自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話している。[EY] | ・国際貢献の意義を理解してもらえるように，ケニアで活躍する日本人獣医について読んだ内容に関して，自分の考えとその理由を簡単な語句や文を用いて話そうとしている。[RT]  ・国際社会の一員としての自覚を高めるために，将来，海外でしてみたいことについて自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。[EY] |
| 書くこと | ・受け身，助動詞を含む受け身を用いた文の構造を理解している。  ・好きな小説やマンガ，身の回りにあるものが作られた国，意外な用途で使われるものについて，受け身，助動詞を含む受け身を用いた文を書く技能を身に付けている。 | ・国際社会の一員としての自覚を高めるために，将来，海外でしてみたいことについて自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書いている。[EY] | ・国際社会の一員としての自覚を高めるために，将来，海外でしてみたいことについて自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて短い文章を書こうとしている。[EY] |

Book 2　p.114　Target のまとめ ⑤　比較表現

単元目標

1. ２つ以上のものを比較した結果について，簡単な語句や文を用いて尋ね合うことができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 話すこと[やり取り] | ・形容詞・副詞の比較級・最上級・同等比較について理解している。  ・形容詞の比較級を使った表現を用いて，木の高さについて尋ね合う技能を身に付けている。 | ・相手が選んだ木を当てるために，木の高さについて，簡単な語句や文を用いて尋ね合っている。 | ・相手が選んだ木を当てるために，木の高さについて，簡単な語句や文を用いて尋ね合おうとしている。 |

Book 2　p.115　Target のまとめ ⑥　受け身

単元目標

1. 自分の好きなものについて，簡単な語句や文を用いて紹介することができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 話すこと[発表] | ・受け身の肯定文，否定文，疑問文，助動詞を含む受け身について理解している。  ・受け身を使った表現を用いて，好きなキャラクターを紹介する技能を身に付けている。 | ・自分の好みを知ってもらうために，好きなものについて，簡単な語句や文を用いて紹介している。 | ・自分の好みを知ってもらうために，好きなものについて，簡単な語句や文を用いて紹介しようとしている。 |

Book 2　p.116　Let’s Talk 8　電話

単元目標

1. いっしょに外出することについて，簡単な語句や文を用いて電話で誘うことができる。
2. いっしょに外出することについて，友だちとの対話を音読したり演じたりできる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 読むこと | ・好きな場所に誘う表現を理解している。  ・好きな場所に誘う表現の理解を基に，週末に友だちを映画に誘う対話を読む技能を身に付けている。 | ・必要な情報が伝わるよう，週末に友だちを映画に誘う対話を音読したり演じたりしている。 | ・必要な情報が伝わるよう，週末に友だちを映画に誘う対話を音読したり演じたりしようとている。 |
| 話すこと[やり取り] | ・好きな場所に誘う表現を理解している。  ・好きな場所に誘う表現を用いて，電話で友だちを誘う技能を身に付けている。 | ・好きな場所へ友だちといっしょに行くために，簡単な語句や文を用いて，電話で誘っている。 | ・好きな場所へ友だちといっしょに行くために，簡単な語句や文を用いて，電話で誘おうとしている。 |

Book 2　p.117　Let’s Listen 3　場内アナウンス

単元目標

(1) はっきりと話されれば，遊園地の場内アナウンスを聞いて，何時に何が行われるか聞き取ることができる。

(2) 英語の音声の特徴が表れるよう，隣接する2つの音が影響しあう融合同化を意識して，文を音読することができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・場内アナウンスで使われる語句の意味や働きを理解している。  ・場内アナウンスで使われる語句の意味についての理解を基に，場内アナウンスを聞いて，何時に何が行われるか聞き取る技能を身に付けている。  ・隣接する2つの音が影響しあう融合同化について理解している。  ・隣接する2つの音が影響しあう融合同化についての理解を基に，場内アナウンスを聞いて，必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。 | ・遊園地でのアトラクションとその開始時刻を知るために，場内アナウンスを聞いて，必要な情報を聞き取っている。 | ・遊園地でのアトラクションとその開始時刻を知るために，場内アナウンスを聞いて，必要な情報を聞き取ろうとしている。 |
| 読むこと | ・隣接する2つの音が影響しあう融合同化について理解している。  ・隣接する2つの音が影響しあう融合同化についての理解を基に，文を音読する技能を身に付けている。 |  | ・隣接する2つの音が影響しあう融合同化について理解しようとしている。  ・隣接する2つの音が影響しあう融合同化についての理解を基に，文を音読する技能を身に付けようとしている。 |

Book 2　p.118-119　Project 3　自分の意見を言おう

単元目標

1. 都会と田舎のどちらが好きかについて理由を整理し，簡単な語句や文を用いて自分の考えを書くことができる。
2. 都会と田舎のどちらが好きかについて理由を整理し，簡単な語句や文を用いて自分の考えを発表することができる。
3. 都会と田舎のどちらが好きかに関する考えを聞いて，発表者に質問することができる。
4. 都会と田舎のどちらが好きかに関する質問と答えを聞いて，田舎が好きな理由を捉えることができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ・都会より田舎が好きだという考えを聞くために必要な英語のきまりや特徴に関する事項を理解している。  ・都会より田舎が好きだという考えとその理由を捉える技能を身に付けている。 |  | ・都会より田舎が好きだという考えを聞くために必要な英語のきまりや特徴に関する事項を理解しようとしている。  ・都会より田舎が好きだという考えの理由を捉える技能を身に付けようとしている。 |
| 話すこと[やり取り] |  | ・聞いた内容をさらに深く理解するために，都会と田舎のどちらが好きかについての考えを聞いたあとで，その発表者に質問している。 | ・聞いた内容をさらに深く理解するために，都会と田舎のどちらが好きかについての考えを聞いたあとで，その発表者に質問しようとしている。 |
| 話すこと[発表] | ・都会と田舎のどちらが好きかについて話すために，土地の特徴や日常生活に関する表現などを用いて話す技能を身に付けている。  ・都会と田舎のどちらが好きかについて，理由を整理し，簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。 | ・聞き手にわかりやすいよう，都会と田舎のどちらが好きかについて理由を整理し，簡単な語句や文を用いて，アイコンタクト・声の大きさ・発音・リズム・イントネーションに気をつけながら話している。 | ・聞き手にわかりやすいよう，都会と田舎のどちらが好きかについて理由を整理し，簡単な語句や文を用いて，アイコンタクト・声の大きさ・発音・リズム・イントネーションに気をつけながら話そうとしている。 |
| 書くこと | ・都会と田舎のどちらが好きかについて書くために，土地の特徴や日常生活に関する表現などを用いて書く技能を身に付けている。  ・都会と田舎のどちらが好きかについて，理由を整理し，簡単な語句や文を正確に用いて書く技能を身に付けている。 | ・話す前の準備として，都会と田舎のどちらが好きかについて理由を整理し，簡単な語句や文を用いて，自分の考えを書いている。 | ・話す前の準備として，都会と田舎のどちらが好きかについて理由を整理し，簡単な語句や文を用いて，自分の考えを書こうとしている。 |

Book 2　pp.120-125　Let’s Read　The Zoo　喜六が始めた新しい仕事とは［英語落語］

単元目標

(1) なまけ者の喜六について，簡単な語句や文で書かれた落語の概要を捉えることができる。

(2) 読んだ落語のおもしろかったシーンについて，簡単な語句や文を用いて話すことができる。

評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 読むこと | ・なまけ者の喜六についての落語を読むために必要な英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。  ・なまけ者の喜六についての落語を読んで，その概要を捉える技能を身に付けている。 | ・おもしろかったシーンについて述べるために，なまけ者の喜六についての落語を読んで，概要を捉えている。  ・聞き手を楽しませるよう，なまけ者の喜六についての落語から好きなシーンを選び，声に出して読んでいる。 | ・おもしろかったシーンについて述べるために，なまけ者の喜六についての落語を読んで，概要を捉えようとしている。  ・聞き手を楽しませるよう，なまけ者の喜六についての落語から好きなシーンを選び，声に出して読もうとしている。 |
| 話すこと[発表] | ・なまけ者の喜六についての落語の感想を話すために必要な英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。  ・落語のおもしろかったシーンについて，簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。 | ・聞き手に理解してもらえるよう，なまけ者の喜六についての落語のおもしろかったシーンについて，簡単な語句や文を用いて話している。 | ・聞き手に理解してもらえるよう，なまけ者の喜六についての落語のおもしろかったシーンについて，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。 |